

# 磯前順一著『この世の果てへの想像力——震災救済論』〔仮題〕

(2022年7月時点の仮構想)

## 目次 A: **読みものタイプ**

——断章「コラージュ」風に——

はじめに 鳥かごに囚われているのは誰か？

### 傾聴論の限界 **石巻**——本当に声は聞こえたのか？ 聞こえたのは誰の声か？

止まった時間の二重性／北上川の車両／タクシー運転手の話／不可能なものの経験／東松島の追悼会／無力の祈り／アサドの翻訳不能性／自己の二重化／死んだら終わりですか／傷ついた地藏／Café de Monk／松木邦裕の傾聴／傷ついた女の子／声をどう聴くのか？／見えないものを語る／幽霊譚／誰が、何のために、誰に向かって／記憶と祈り

### 死者論 **南相馬**——どこにもいないあなた／かけがえのないあなたへ

沢田研二コンサート／福島地図／Grey Zone／北山の「間」としての橋／田老から来た女性／沢田研二「そっとくちづけを」／避難先での無関心／人間関係の網の目／海岸部の幽霊譚／死者とともに泳ぐ／ラカン「謎めいた他者」／そして亡霊論再び／死者からの贈り物／非当事者という無力感の転移／記憶からこぼれ出る人々／症状は弱い者に／祭壇と浜の駅／集められた小さい地藏たち／この世界に半分属していないこと／自然災害としての津波と縄文海進

### 幽霊のいない町に満員のホテル **双葉**——空無という主体の起源

人間ゼロの町／無人の住宅工事／しかし震災ビジネスの繁盛／表情を失った人々の話／原発の内部という謎／原子力災害伝承館／タクシー運転手の「震災四年」／フロイト「否認」／一握りの人の罪／放置される遺体／幽霊のない街？／家族だから話せないこと／無自覚ないじめ／凡庸な暴力／使徒の夢／戦後主体性論の敗北／廃炉資料館の女性／富岡町のスーパー／大熊ほととの土産物屋／小高町のミニバス／すまないでは済まされない／痛みを形にする／その後の夕鶴物語／見えないものを形にする／川倉の花嫁人形／Greetings from Ghost／言葉の尽きた世界で／蓋をする／お前は誰だ／鳥かごを支配する眼差し／例外状態としての回復／超越論的問い／悪人正因説